

参加無料

申込期限：
9/10（木）

裏面記載の申し込み
フォームに必要事項
を記入の上、お申し
込みください

令和8年度 第2回：9/17（木） 設計者向け木材利用勉強会

日 時： 令和8年9月17日（木） 13：00～17：10（受付 12：45～）

場 所： おおさかATCグリーンエコプラザ セミナールーム

大阪市住之江区南港北2丁目1-10

ATC[アジア太平洋トレードセンター]・ITM棟 11階

ニュートラム アジアトレードセンター前駅から徒歩4分

対 象： 行政職員ならびに民間建築設計者等（60名程度）

プログラム： I 安全で合理的な木質構造物をつくる

講師：京都大学生存圏研究所

教授 五十田 博氏



3単位（予定）

この勉強会は建築士会
CPD制度の認定プロ
グラムです。

II 音環境の快適な木造建築物をつくる

講師：国土交通省国土技術政策総合研究所

住宅性能研究官 平光 厚雄氏

III お知らせ

「新たな大阪府産材等の供給体制」について

話題提供：（一社）大阪府木材連合会（大阪府木材情報センター）

主 催：（一社）大阪府木材連合会、（公社）大阪府建築士会、大阪府、（一財）大阪府みどり公社

後 援：（一社）大阪府建築士事務所協会

問合せ先：（一財）大阪府みどり公社 森林整備・木材利用促進支援センター

E-mail：shien@osaka-midori.jp / TEL：06-6563-7321（担当：薬師寺・浦野・岡）

I 安全で合理的な木質構造物をつくる

中大規模施設や非住宅建築物への木造・木質化を進める上では、これまでの伝統的な構造・手法だけに頼るのではなく、木の特性を理解し、その特性を活かすことができる構造や手法を用いて利用を広げていくことが求められます。木質系部材や接合部の研究開発・性能評価の研究の第一人者であり、法改正や技術基準の解説書の改定等にも関わられている五十田氏から、木の特質に適した用途・構造をどう考えるのか、コスト縮減や維持管理にどう対応するのかなど、様々な視点から、安全で合理的な木質構造物の設計に必要なノウハウについてお話いただきます。

京都大学生存圏研究所

教授 五十田 博氏



II 音環境の快適な木造建築物をつくる

近年、集合住宅等における音環境に対するクレームやトラブルが多く、解決すべき課題があるのが現状です。さらには、公共施設等の木質化が求められる中、一般的に性能が劣る木造建築物の音環境性能の向上など課題への対応が求められています。居住空間の音環境の第一人者である平光氏から、音に関する基本的な知識や基準、木造建築物等における音の測定事例や音環境向上に向けた対策法など、設計にあたって押さえておくべき知識やノウハウ等についてお話いただきます。

国土交通省国土技術政策総合研究所

住宅性能研究官 平光 厚雄氏



申込期限：9/10(木)
定員：60名程度

参加申し込み

※ 申込期限：[令和8年9月10日\(木\)](#)までに申し込みフォームより
[お申し込みください](#)

※ 障がい等がある方で参加にあたり配慮を希望する方は、事前にご相談ください

第2回 参加申し込みフォーム：<https://x.gd/SR2d1>



申し込みフォーム

ATCグリーンエコプラザ セミナールームへのアクセス：<https://x.gd/Vmmrn>